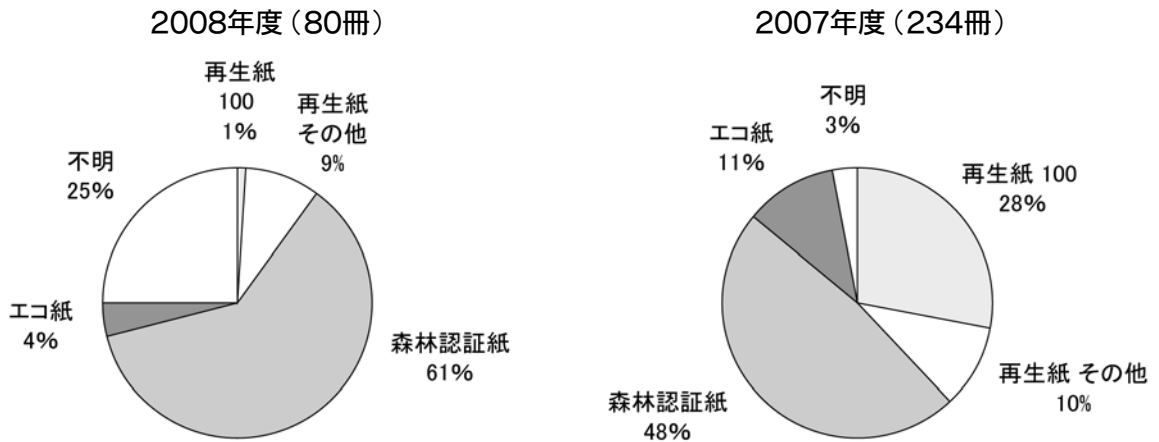


2008年度 環境報告書・CSRレポートの印刷仕様調査 中間レポート

「環境報告書・CSRレポート」の環境表示からみた印刷仕様調査
※2008年4月～9月分 最終結果は2009年4月にレポート予定

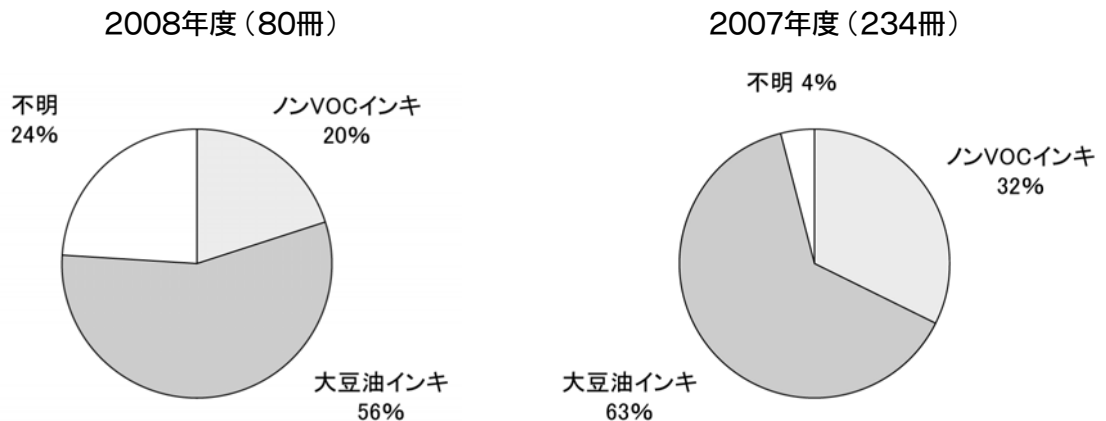
印刷用紙



再生紙のシェアが大幅に低下し、森林認証紙 (FSC) が昨年比13ポイント増と大幅な伸びを見せた。また、用紙についての表示のないものが1/4となるなど、再生紙偽装問題の影響が大きいことが分かる。

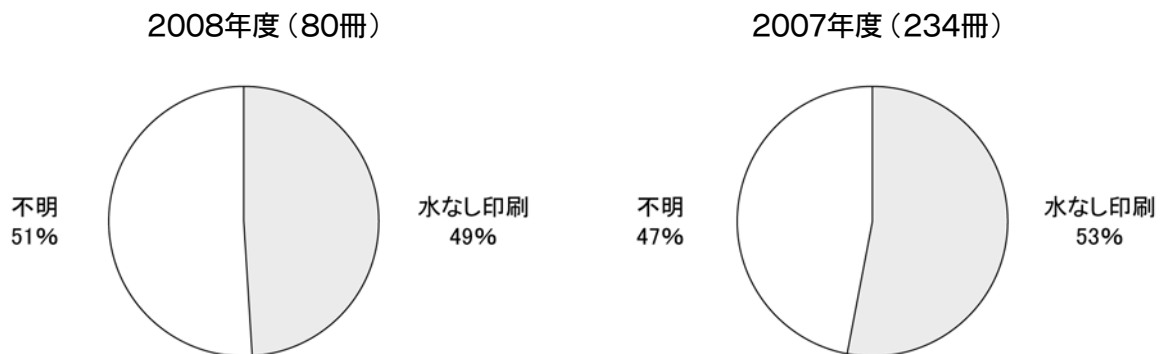
※複数用紙、複数原料を使用したものがあるため、延べ合計数に対する割合
※エコ紙：再生紙、森林認証紙以外の間伐材紙、非木材紙等の環境配慮用紙

インキ



大豆油インキ・ノンVOCインキともに大幅にシェアが低下し、不明が用紙同様約1/4となった。環境偽装問題から用紙と合わせて環境配慮表示を停止した企業が増えたものと考えられる。

印刷



バタフライロゴが表示された水なし印刷は、4ポイント低下したものの、用紙・インキの場合とは異なり昨年とほぼ同様の約5割となった。